

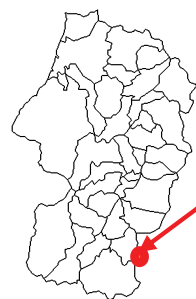
## 1. 事業概要

箇所：山形市蔵王温泉 地内  
 事業内容：歩道設置(両側)  
 無電柱化  
 計画延長：200m  
 計画幅員：6.0(9.0)[ 16.0] m  
 事業費：20億円  
 事業期間：令和8～17年

### 位置図



事業箇所  
 (蔵王温泉(3)工区)



## ②観光地「蔵王温泉」の魅力向上

・蔵王温泉を訪れる観光客数は、コロナウイルス感染拡大により大きく落ち込んだが、近年はインバウンド(訪日外国人)需要を取り込み回復傾向。  
 ・蔵王温泉は、景観法に基づく「山形市景観計画」に蔵王温泉景観重点地区(令和3年3月)に指定され、景観への配慮が重要である。  
 ・蔵王温泉樹氷通り町並みづくり委員会(H12～)では、「もてなしの心あふれる街並みづくり」に取り組み、世界に誇れる観光地を目指している。

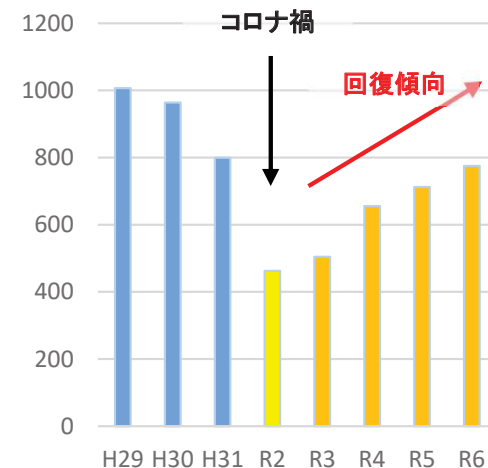


図1：観光客数(単位:千人)(H29～R6)

## 2. 事業の必要性

### ①安全な歩行空間の確保

・蔵王温泉街のメインストリートは歩道が無く、観光客や通学児童は狭い路肩を通行せざるを得ない危険な状況である。(写真1)(写真2)  
 ・歩道整備および無散水消雪設備により一年を通じた安全な歩行空間を確保する。



写真1：車道を通学する児童



写真2：車両と錯綜して歩く観光客

### ■良好な道路空間の整備



整備前状況

整備済み区間と観光客によるにぎわい

### ■観光客需要(インバウンド等)



整備後状況



整備後状況

引用: <https://www.redsugar.red/2023/06/06/zao-2/>



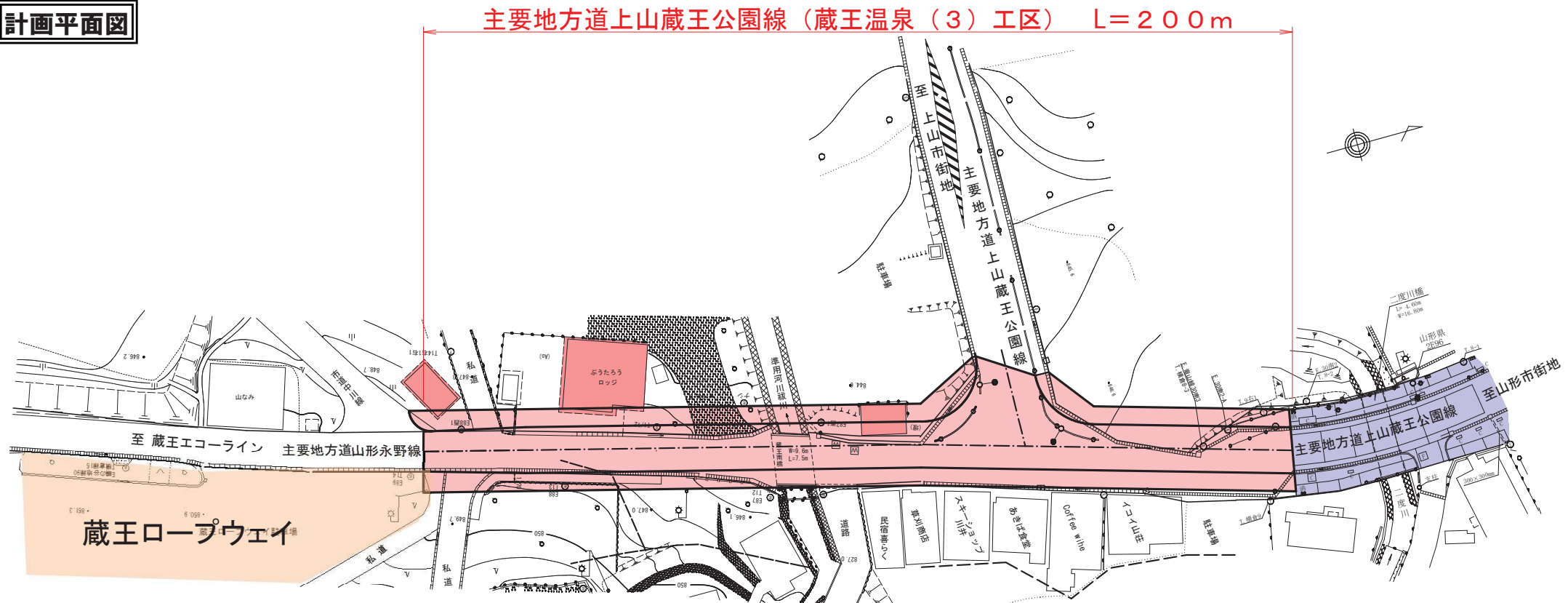
蔵王ロープウェイ前

引用: <https://zaosbs.com/zao/yokokura-200130/>

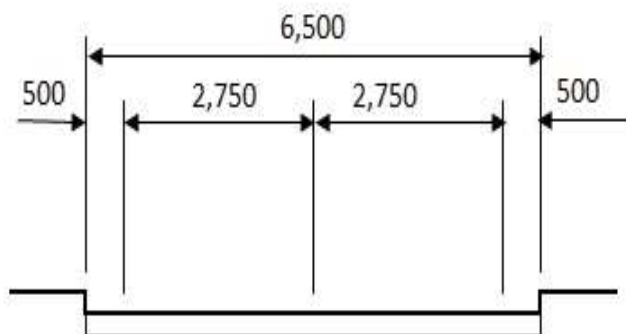
## 道路事業(交通安全)主要地方道上山蔵王公園線 (蔵王温泉(3)工区)

1-2

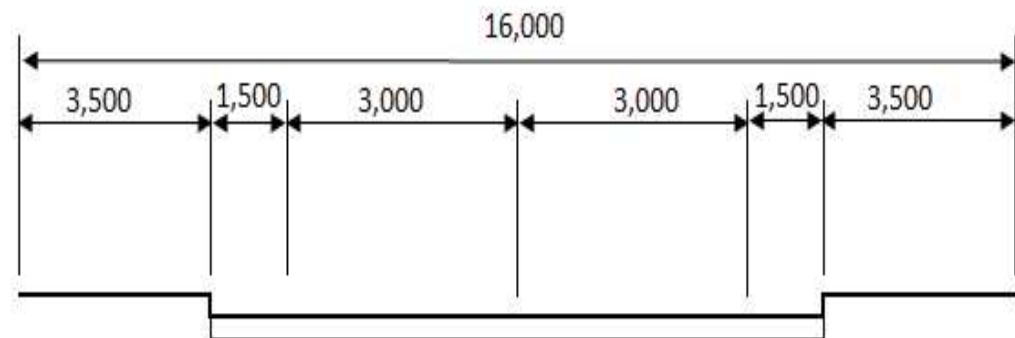
計画平面図



現況横断面図



計画横断面図





## I.事業の概要

(1) 路線・河川名等		主要地方道 上山蔵王公園線	(7) 事業期間	〔着工〕	令和 8 年度
(2) 担当課室名				〔完了〕	令和 17 年度
(3) 対象事業名		道路事業	(8) 全体事業費	2,000,000 千円	
(4) 統一事業名		道路事業(交通安全)	(9) 事業区別(補助・単独)	補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 単独事業 <input type="checkbox"/>	
(5) 総合支庁名		村山総合支庁(本庁舎)	(10) 計画概要・事業の狙い	山形県有数の観光地である蔵王温泉の良好な景観の確保、賑わい創出をするみちづくりおよび安心安全な道路整備を進めるため、歩道整備・無電柱化・無散水消雪設備の整備を実施する。	
(6) 事業箇所	〔市町村名〕	山形市			
	〔地区名〕	蔵王温泉(3)			
(11) 事業内容 (当該案)	① 主な事業内容	歩道整備、無電柱化、無散水消雪施設整備			
	② 主な事業内容の規模	L=200m,W=6.0(9.0)[16.0]m			

## II.対象事業の妥当性評価

### 1.実施主体

(1) 県が実施する理由	<input checked="" type="checkbox"/> 法令等で定められている	(法令名と法令の趣旨を記入) 道路法第15条により道路管理者である山形県が実施する。
	<input type="checkbox"/> 効果の及ぶ地理的範囲からみて県が実施するのが妥当	(効果の内容及ぶ当該効果の概ねの地理的範囲を記入)
	<input type="checkbox"/> その他	(上記以外の理由を記入)
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 県が管理する道路であり、評価結果は妥当である。

### 2.必要性・重要性・緊急性

(1) 事業の背景	(現状・課題、事業が必要な背景を記入) ・山形県有数の観光地だが、電柱と電線が良好な景観を阻害している。 ・当区間は、H17年から無電柱化事業に取り組んでおり、防災拠点(蔵王ロープウェイ)までの最終区間となっている。 ・当区間は歩道がなく、車道を通行せざるを得ないため、通学児童や観光客等の歩行者が危険にさらされている。 ・蔵王温泉地区は、山形市「景観重点地区」に指定され、良好な景観形成が求められている。		
(2) 主な事業効果	(期待される事業の効果等を記入) ○ 無電柱化により、蔵王温泉の観光地としての魅力向上につながる。 ○ 歩道及び消雪施設の整備により、年間を通じた歩行者の安全を確保する。 ● 貨幣換算し、費用便益分析における便益(B)に計上している事業効果 ○ 貨幣換算する手法が確立されていないものの、事業により得られる効果		
(3) 代替案の有無と理由／比較検討結果	<input checked="" type="checkbox"/> 代替案なし	(代替案ありの場合はその事業内容を、ない場合はその理由を記入)	
	<input type="checkbox"/> 代替案あり	家屋、旅館等が密集した温泉街であり、通過交通の排除等を目的としたバイパス整備等の手法は採用できない。H17年から実施している蔵王温泉工区の継続事業であり、山形市地域防災計画上の防災拠点までの最終区間であるため、代替案はない。	
	代替案との比較検討結果	(代替案ありの場合は代替案との比較検討結果を記入)	
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	(理由を記入)	
	<input type="checkbox"/> 再検討	事業の必要性は高く、安全性や景観性等、総合的にも評価は妥当である。	

## 3.費用対効果

(1) 分析対象	<input type="checkbox"/> 分析対象	〔参考資料名〕	
	<input checked="" type="checkbox"/> 分析対象外	〔分析対象外とした理由〕	事業内容に対応した費用対効果の算出方法が確立されていないため。
(2) 分析結果	便益(現在価値計):B		千円
	便益算定に用いた主な指標値	〔指標1〕	〔指標値〕
		〔指標2〕	〔指標値〕
		〔指標3〕	〔指標値〕
	費用(現在価値計):C		千円
	費用便益比:B/C (社会的割引率4%)		〔参考値〕 (割引率2%: 割引率1%: )
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当	(理由を記入)	
	<input type="checkbox"/> 再検討	費用対効果の評価は実施しない。	

## 4.環境への影響

(1) 自然環境	① 懸念事項	<input checked="" type="checkbox"/> 懸念事項なし <input type="checkbox"/> 懸念事項あり	(内容を記入) 市街地内での事業であり、自然環境への影響は小さい。
	② 対処方法	(懸念事項ありの場合、工法・施工方法の工夫等の対処方法を記入)	
(2) 生活環境	① 懸念事項	<input checked="" type="checkbox"/> 懸念事項なし <input type="checkbox"/> 懸念事項あり	(内容を記入) 家屋等へ近接するが、低騒音・低振動型の施工機械を用いることで影響を低減できる。
	② 対処方法	(懸念事項ありの場合、工法・施工方法の工夫等の対処方法を記入)	
評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 自然環境、生活環境ともに懸念事項がなく、妥当である。	

## 5.政策等への貢献

第4次山形県総合発展計画での位置づけ	<テーマ・施策・主要事業> 【政策の柱4】 県民が安全・安心を実感し、総活躍できる社会づくり	<項目> 政策2 施策(2)	<評価の考え方> 政策2 暮らしの様々なリスクへの対応力の強化 施策(2) 交通事故防止のための取組みの強化
山形県道路中期計画2028での位置づけ	<基本目標・施策群> 2災害を未然に防止し安全・安心に利用できるみちづくり 3既存ストックを有効活用し快適な暮らしと地域の活力を生み出すみちづくり	<施策> 施策⑤ 施策⑧	⑤人にやさしく安全・安心な道路整備に向けた多様な取組の推進 ⑧街なかに賑わいを創出するみちづくりの推進
(3)			

## 6.対応方針

事業実施	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> 妥当(条件付き) <input type="checkbox"/> 再検討	(理由を記入) 事業内容、事業主体、必要性・重要性・緊急性、環境への影響、政策等への貢献を総合的に判断し、妥当と評価。
特記事項	<input type="checkbox"/> 特記事項なし <input checked="" type="checkbox"/> 特記事項あり	(理由を記入) ・山形市景観重点地区 ・山形県自転車ネットワーク計画 地域ルート(C5) ・「やまがた蔵王ヒルクライムルート」国のモデルルート